

# 議会報告会 会場報告書 (1) 議会報告について

担当班： 第2班 班代表者：上田 英樹

概 要			
地区名 : 日置地区 日時 : 令和5年11月8日(水) 19:30~ 場所 : 城東公民館 参加人数 : 5人(男5人・女0人)	<b>【出席議員】</b> 上田、森本、 園田、原田、 齋藤、堀毛	(1) 開会あいさつ : 上田英樹 (2) 議会報告 : 原田豊彦 (3) 質疑応答 : 各自 (4) 意見・提言等 : (5) 閉会あいさつ : 原田豊彦	挨拶・総括 : 上田英樹 司会進行 : 森本富夫 報告 : 原田豊彦 記録 : 齋藤泰博 堀毛宏章 会場(マイク) : 園田依子

## 【主な質疑】

質疑・意見(第一部 議会報告について)	回 答
① 現在の市政執行の状況を聞きたい。	① 市長選挙が2月に実施され、令和5年度の新しい施策や予算が3か月遅れてスタートしています。今年度の予算は今年度で執行するのが原則ですが、光熱費の高騰など物価高によって、入札物件が落札に至らなかったケースが出てきています。 また、ワクワク農村創生事業補助金については、市の職員が各自治会へ説明に行っていますが、進行状況については気にしています。
② ワクワク農村創生事業補助金について見積りも取ってみたが、補助金の上限が低いので、自治会の持ち出しが多いと、なかなか実施は難しいと思うがどうか。	② 自治会備品の購入だけに充てるのは難しいですが、担当課には出来るだけ使い勝手の良いようにしてほしいと伝えてあります。 自治会があきらめることなく活性化に取り組むことが必要だと思っています。ただ、一過性の補助金ではなく、次の世代につながるワクワクする取り組みにしていってほしいと思っています。
③ 教育委員会文化財課から、史跡八上城跡保存活用計画策定の検討委員を推薦してほしいとの話があり、八上上の方に話をしたら、似たような話があって既に参加しているということだった。	③ 文化財課に確認して回答します。 → 12/2開催の山城フォーラムパネリストの件と考えます。既に別の方を推薦いただいています。(回答済)

<p>④ 先日、豊岡市但東町の文化協会の方々が丹波篠山を訪れられ交流したが、人口の減少に悩んでいるとのことだった。丹波篠山は但東町などに比べると、京阪神からのアクセスも良いのに、何故人口が減少するのか分からない。</p>	<p>④ 篠山口駅一日の乗降者数は、かつては5～6千人でしたが、現在は1,500人程度にまで減少しています。内定期券が1,000人、切符購入が500人となっています。住吉台もリタイア組が増え、学生の利用も少ないことなどが原因と考えています。また、丹波篠山市は、若者の娯楽など居場所が少ないと思っています。</p>
<p>⑤ プロのスポーツチームを招聘するとか企業の誘致をしてほしい。</p>	<p>⑤ 篠山口駅周辺では宅地開発の情報があると、直ぐに住宅の引き合いがあり、味間認定こども園も満杯となっていて、味間一極集中の感があります。また、市内の規制緩和が必要と考えています。 古市地区は、市内で最も阪神間に近いですが、子どもの人数が大きく減少しています。規制があつて宅地開発がなかなか進んでいません。 移住者からは、子育てにも良く古市小学校も素晴らしい授業をしているのに、地元からの発信が少ないという指摘をいただきました。</p>
<p>⑥ 5月の補正予算で物価高騰により特に家計への影響が大きい世帯に対し3万円の支援金を支給とあるが、対象となるのはどのような世帯なのか。</p>	<p>⑥ 住民税の非課税世帯が対象です。</p>
<p>⑦ 河原町の無電柱化で、秋祭りの鉾山に鉾を復活し巡行させたイベントは、涙が出るほど素晴らしかった。河原町に続き、立町や二階町通も無電柱化し、鉾山すべてが鉾を立てて巡行してほしい。</p>	<p>⑦ 鉾復活に関与した者としてうれしい限りです。無電柱化については、この前の一般質問で市長からも前向きな答弁があり、また、祭りの関係団体などからも無電柱化への要望書が出されると聞いています。</p>
<p>⑧ 今田のさぎそうホールは、雨漏りがしている。今は空調設備を使わない時期だけ開館しているが、解体しないのであれば、修理が必要である。城東公民館も修理が必要な箇所がある。</p>	<p>⑧ 要望として執行者に共有します。</p>
<p>⑨ 城東トンネルについてはかねてより要望しているが、私たちの地域でも実現に向けて出来る協力はしていきたいのでよろしくお願いいたします。</p>	<p>⑨ 以前のように行政に頼めばできる時代ではなく、県・市・地域が一体になって取り組めば、優先順位も上げてくると考えています。</p>

# 議会報告会 会場報告書 2部 担い手不足

日置地区

## A こんな地域になったら良いな

### 【参加者意見・ソフト】

- ・多くの人が訪れるところに
- ・若者・子どもの賑わい
- ・子育てにやさしい地域
- ・子どもの多い地域
- ・地域住民のふれあいが多い地域

### 【参加者意見・ハード】

- ・特になし

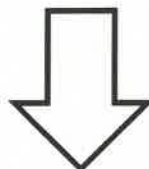
## B Aの達成に足りない地域の担い手

### 【参加者意見・ソフト】

- ・若い人が増えることが必要
- ・地域に愛着をもつ若者の育成が大事
- ・移住者は若い人にこだわらない

### 【参加者意見・ハード】

- ・空き家は直ぐに埋まる



## C Bを増やすためのアイデア・提案

### 【参加者意見・ソフト】

- ・スムーズな世代交代
- ・若い世代を自治会の行事へ
- ・移住者も含めての人口の増加
- ・出身者（比較的若い方）の集いの開催
- ・村祭りに他の自治会の子どもも参加

### 【参加者意見・ハード】

- ・新たな宅地開発
- ・子どもの遊び場（公園含む）整備

## 理想の地域の将来像は

B不足している担い手は

「若者」 で

C担い手不足を解決するためには

「若い人が増えることと地域に愛着を持つこと」 で

A将来的にこの地域は

「住民は、新しく参加いただける皆さんを受け入れたくウェルガムの状況で、その地域を愛する人が来てもらう地域としたい」

## 【考察】参加者の意見から見えてくるもの

- ・ハード整備よりソフトの充実を望み、若者と子どもの賑わいと多くの方が訪れる地域になってほしいとの思いが強いと考える。